

## 使用方法

# A-dec 511 齒科用椅子

## 著作権

© 2020 A-dec Inc. 無断複写・複製・転載を禁ず。

A-dec Inc.は、市販性の暗黙的な保証や特別な目的への適用を含む(ただしこれに限定されない)、この資料に関する保証を行うものではありません。またA-dec Inc.は、本書に含まれる誤りや本書の提供、その履行、あるいは使用から派生するいかなる損害についても責任を負いかねますので予めご了承ください。本文書の情報は、通知なく変更される場合があります。本文書について不適切な記載を見つけた場合には、当社まで文書にてご連絡ください。A-dec Inc.は、本文書に誤りが無いことを保証するものではありません。

この文書のいかなる部分もA-dec Inc.の事前の文書による許可なくして、写真複写、記録もしくは何らかの情報の蓄積および情報検索方式を含むどのような方法であれいかなる種類のものであっても電子的もしくは機械的な方法で複写、改ざんもしくは提供してはなりません。

## 登録商標およびその他の知的所有権について

A-dec、A-decロゴ、A-dec 500、A-dec 300、Cascade、Cascade Master Series、Century Plus、Continental、Decade、ICX、ICV、Performer、Preference、Preference Collection、Preference ICC、およびRadiusはA-dec Inc.の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。また、A-dec 400、A-dec 200、Preference Slimline、reliablecreativesolutionsもA-dec Inc.の登録商標です。本文書に掲載されているいずれの商標および商号も、商標の所有者から書面による明示的な許可を得ることなく、いかなる方法でも再現、複写、または編集することはできません。

タッチパッドの記号には、A-dec Inc.の専売情報であるものがあります。これらの記号の使用は、その全体または一部であっても、A-dec Inc.から明示的な書面による許可を得ない限り、固く禁じられています。

## 規制に関する情報

当局から指定された規制に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』(部品番号(P/N)86.0221.05)に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)のドキュメントライブラリから入手できます。

## 製品サービス

製品の保守点検については、最寄りのA-dec取扱店にご連絡ください。サービスに関する情報、または取扱店の場所については、A-decに問い合わせる(米国およびカナダの場合は1.800.547.1883、それ以外の地域の場合は1.503.538.7478)か、または[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)にアクセスしてください。

# 内容



<b>1 手引き</b> .....	<b>1</b>
A-dec 511チェアについて .....	1
<b>2 基本操作</b> .....	<b>3</b>
電源オン/オフボタン .....	3
チェア停止プレート .....	3
旋回ブレーキ .....	3
ステータスアイコン .....	4
チェアのポジション設定 .....	4
手動操作 .....	5
プログラム制御 .....	5
チェアのプリセットポジションの設定 .....	5
X線/洗浄ボタンのカスタマイズ .....	5
タッチパッドによるチェア制御 .....	6
二重接続型グライド式ヘッドレスト .....	6
ヘッドレストを車椅子用に調節 .....	7
複数位置に設定できるアームレスト .....	8
治療の開始と終了時 .....	8
アームレストを完全に下げる .....	8
患者のポジショニング .....	8
<b>3 調節と保守</b> .....	<b>9</b>
旋回ブレーキの張力 .....	9
グライドバーの張力 .....	10
フロアボックスユーティリティ .....	10
バリア保護 .....	11
張地 .....	11
<b>付録:仕様と保証</b> .....	<b>12</b>
仕様 .....	12
チェアの重量制限 .....	12
保証 .....	12



# 手引き



このたびはA-dec製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。本書はA-dec 511歯科用椅子の基本操作、調節、保守について説明します。

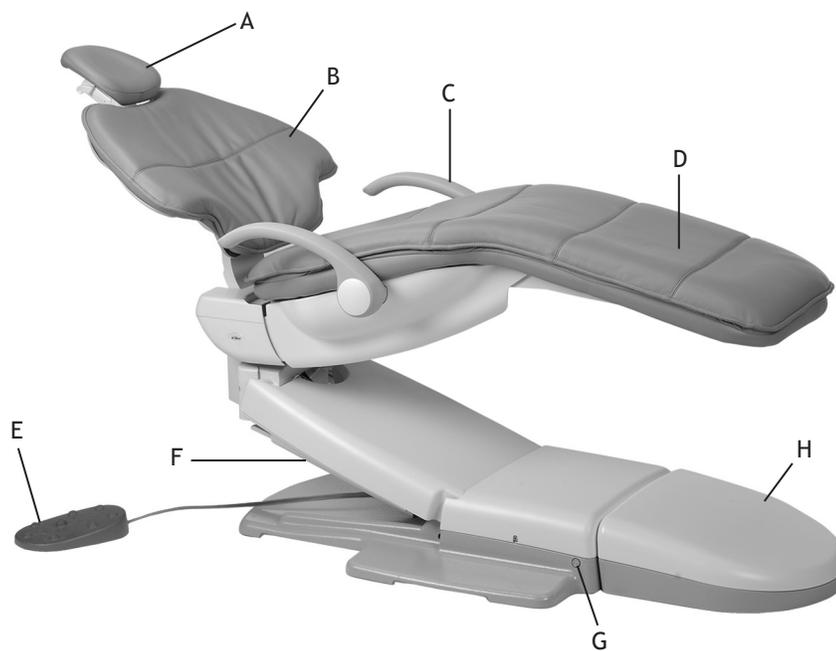
## A-dec 511チェアーについて

A-dec 511チェアー(図1)は、使いやすく快適で、低騒音型の滑らかな動作を実現した、最高クラスの製品です。全機能の一覧は、2ページの図2を参照してください。

図 1. A-dec 511チェアー



図 2. A-dec 511チェアーの機能



項目	説明
A	二重連接型ヘッドレスト
B	背板張地
C	複数位置に設定できるアームレスト
D	シート張地/トーボード
E	フットスイッチ
F	チェアー停止プレート
G	電源オン/オフボタン
H	フロアボックス

## 基本操作

### 電源オン/オフボタン

電源オン/オフボタンはチェアのベースにあります。ボタンが押し込まれている場合、システムに電源が入っています。このボタンが飛び出している場合、システムに電源は入っていません(図3を参照)。ボタンを押すと、チェアと取り付けられているシステムの電源が入ります。このボタンが飛び出している場合、システムに電源は入っていません。

図3. チェアの電源と停止プレート



### チェア停止プレート

チェアを下げている途中でチェアの停止プレート(図3を参照)が何かで押されると、損傷を防ぐためにリミットスイッチがチェアの動きを中断し、チェアが上昇します。何かの事情でチェアの下に物がはさまってしまった場合には、フットスイッチまたはタッチパッドの $\odot$ を押してチェアを上昇させ、はさまった物を除去します。停止プレートに圧力がかかっている間は、チェアは下がりません。

### 旋回ブレーキ

チェアは中心から左右に30°の範囲で自由に回転します。旋回ブレーキ(図3を参照)は、治療中にチェアが左右に動かないようにします。ブレーキをかけるには、ブレーキレバーを左方向にしっかりと引きます。旋回ブレーキを解放するには、ブレーキレバーを右方向に引きます。

## ステータスアイコン

A-dec 300またはA-dec 500システムがチェアに取り付けられていると、タッチパッドのA-decロゴが点灯し、チェアのステータスを表示します(図4を参照)。

- ・青く点灯 — 電源がオンで正常に操作中。
- ・点滅 — チェアの停止プレートまたはスピットンのリミットスイッチが起動中。  
障害物を取り除くとアイコンは青色点灯に戻ります。

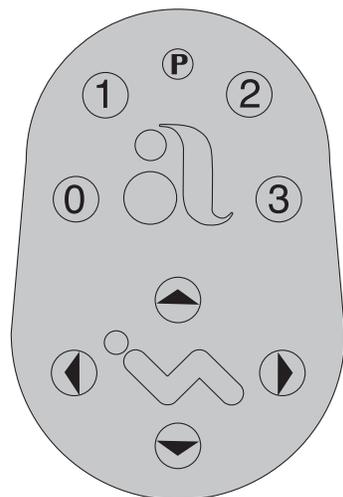
図4. ステータスアイコン



## チェアのポジション設定

チェアは手動で操作することもできますが、A-decデリバリーシステムのタッチパッドやチェアのフットスイッチからプリセットを呼び出すこともできます(図5を参照)。フットスイッチの操作については、次のセクションをお読みください。

図5. フットスイッチの操作



アイコン/番号	動作
	背板降下
	背板の上昇
	ベース降下
	ベース上昇
<b>P</b>	プログラムボタン
<b>0</b>	開始/終了。チェアを治療の開始と終了時の位置に自動的に調節します。
<b>1</b>	治療1。チェアのベースと背もたれの位置を自動的に仰臥位に調節します。
<b>2</b>	治療2。アームレストを完全に下げるため、チェアのベースと背もたれの位置を自動的に調節します。
<b>3</b>	X線/洗浄チェアのベースと背もたれの位置をX線撮影や口内洗浄に合わせて自動的に調節します。このポジションと最後に手動で設定したポジションを切り替えます。

## 手動操作

ベース上昇/ベース降下ボタンでは、チェアを上下に移動することができます(4ページの図5を参照)。フットスイッチにある上向きまたは下向きの矢印を、チェアが希望の位置に達するまで押し続けます。

背板の上昇/背板降下ボタンでは、チェアの背板の動きを制御できます(4ページの図5を参照)。フットスイッチにある右向きまたは左向きの矢印を、背もたれが希望の位置に達するまで押し続けます。

## プログラム制御

フットスイッチの中央上にあるプログラム・ボタン **(P)** を使ってチェアの位置を決め、その設定を保存することができます(4ページの図5を参照)。



**警告** チェアのプリセット機能を使用する前に、患者が安全な位置にいることを確認してください。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。チェアの稼働中に患者から目を離さないでください。フットスイッチまたはタッチパッドのいずれかのチェア位置決めボタンを押すと、チェアの動きをいつでも止めることができます。

## チェアのプリセットポジションの設定

開始/終了、治療1、および治療2のチェアのプリセットポジションをプログラムするには:

1. 手動コントロールを使ってチェアのポジションを希望する位置に調整します。
2. **(P)** を押して離します。プログラミングモードになると、ビープ音が1回鳴ります。
3. リセットしたいチェアのポジションボタンを押します(例: **(1)** を押す)。新しい設定がプログラムのメモリに記憶され、ビープ音が3回鳴ります。

## X線/洗浄ボタンのカスタマイズ

X線/洗浄機能は、X線/洗浄またはプログラム可能ポジションとして機能します。カスタマイズするには:

1. **(P)** と **(3)** のボタンを同時に3秒間押します。
  - ビープ音が1回鳴った場合、ボタンは治療3に設定されています。
  - ビープ音が3回鳴った場合、X線/洗浄ボタンはX線/洗浄機能として設定されています(X線/洗浄と元のポジションを切り替えます)。
2. 前述の「チェアのプリセットポジションの設定」の説明に従って、プリセットポジションをプログラムします。



**ヒント** X線/洗浄がプリセットポジションに変更された場合は、処理1および2ボタンと同じ働きをします。

## タッチパッドによるチェア制御

タッチパッドのチェア制御ボタン(図6を参照)は、フットスイッチと似た働きをしますが、ご利用のデリバリーシステムによって異なります。タッチパッドにあるチェア機能の使用およびプログラムについては、デリバリーシステム付属の使用方法を参照してください。

図6. A-decタッチパッドの例



注: タッチパッド上の記号はA-dec Inc.の専売情報です。

## 二重接続型ガイド式ヘッドレスト

二重接続型ガイド式ヘッドレストは、口腔内に手が届きやすくするとともに、患者が心地良く治療を受けられるように、位置をさまざまに調節できます。

ガイドバー(図7を参照)を使って、患者の座高に合わせてヘッドレストの位置を調節します。ヘッドレストの高さを調節するには、ヘッドレストを引き上げるか押し下げて、希望の高さに合わせます。ガイド式のヘッドレストクッションも、高さ調節に使えます。

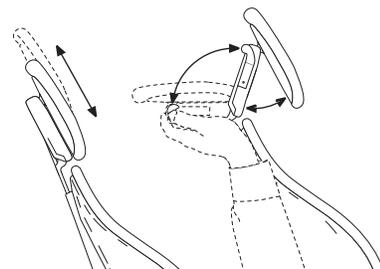
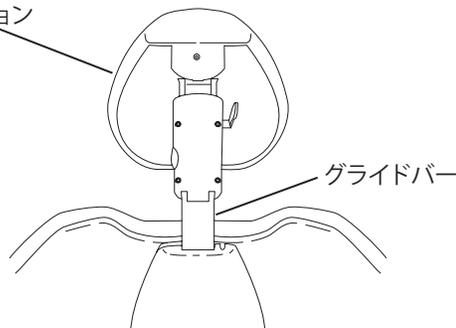


**警告** グライドバーが推奨される最大限の高さを超過すると、グライドバーの患者側の部分に警告ラインが見えます。この警告ラインが見える位置では、ヘッドレストは使用できません。

ヘッドレストのポジションは片手で簡単に調節できます。調節レバーを押して、ヘッドレストの位置を調節します。レバーを放すと、ヘッドレストがその位置に保たれます(図7を参照)。

図7. 二重接続型ガイド式ヘッドレスト

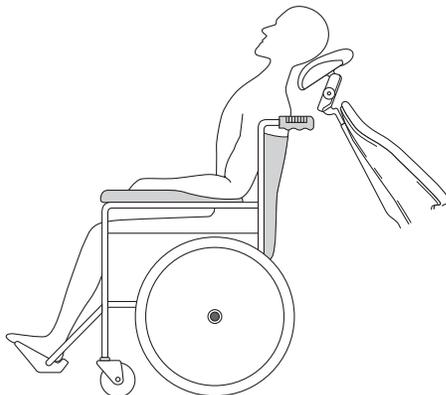
ヘッドレスト  
クッション



## ヘッドレストを車椅子用に調節

二重連接型ガイド式ヘッドレストは、図8のように、車椅子を利用している患者にも利用できます。

図8. 車椅子用に調節



車椅子用にヘッドレストのポジションを調整するには：

1. ヘッドレストのガイドバーを歯科用椅子から外れるまで持ち上げます。
2. ヘッドレストを180度回転させてガイドバーを背版の中にスライドさせます。ガイドバーを完全に背版の中に押し入れるようにします。
3. 歯科用椅子の背もたれをまっすぐにします。
4. ヘッドレストのポジションを直したら、歯科用椅子を上下させて高さを調整します。車椅子と歯科用椅子が背中合わせになるように患者を配置します。
5. 車椅子の車輪が固定されていることを確認します。

## 複数位置に設定できるアームレスト

アームレストは患者と治療者の両方がアクセスしやすいようにデザインされています。

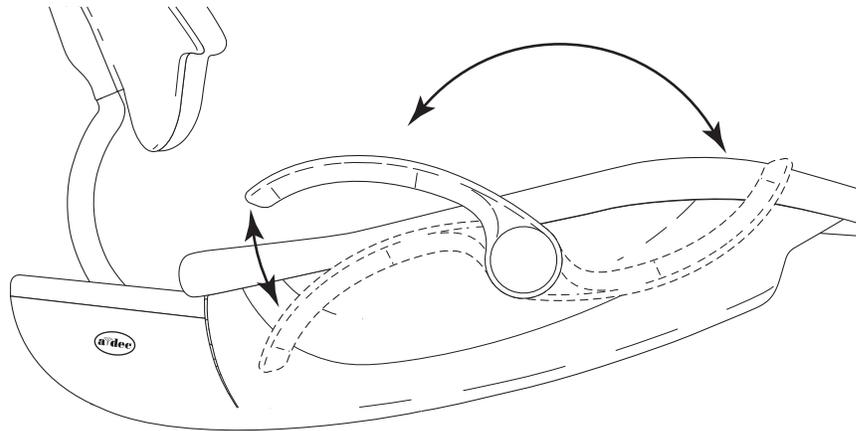
### 治療の開始と終了時

アームレストを少し持ち上げてロックを解除し、次にアームレストを下げて治療の開始/終了ポジションにします。アームレストの位置を戻すには、アームレストを持ち上げて通常のポジションにします(図9を参照)。

### アームレストを完全に下げる

アームレストをチェアの前方向に回転させ、「オペレータアクセス」のポジションまで下げます。アームレストを元の位置に戻すには、持ち上げて通常的位置まで回転させます。

図9. アームレストのポジション調節



## 患者のポジショニング

患者がチェアに正しく座った状態にするには、チェアにできるだけ深く腰掛けてもらうようにします。これによって、腰の支えとヘッドレストを最適な位置に調節できます。

快適な状態を保つために、患者には前腕をアームレスト上に置くか、体の上で楽に折りたたむようにしてもらいます。



**警告** チェアを動かすときには、患者がアームレストの後ろや背板の下に腕を下ろさないように注意してください。チェアのプリセット機能を使用する前に、患者が安全な位置にいることを確認してください。特に小さな子どもや体の不自由な患者には、常に細心の注意を払ってください。チェアの稼働中に患者から目を離さないでください。

フットスイッチまたはタッチパッドのいずれかのチェア位置決めボタンを押すと、チェアの動きをいつでも止めることができます。

## 調節と保守

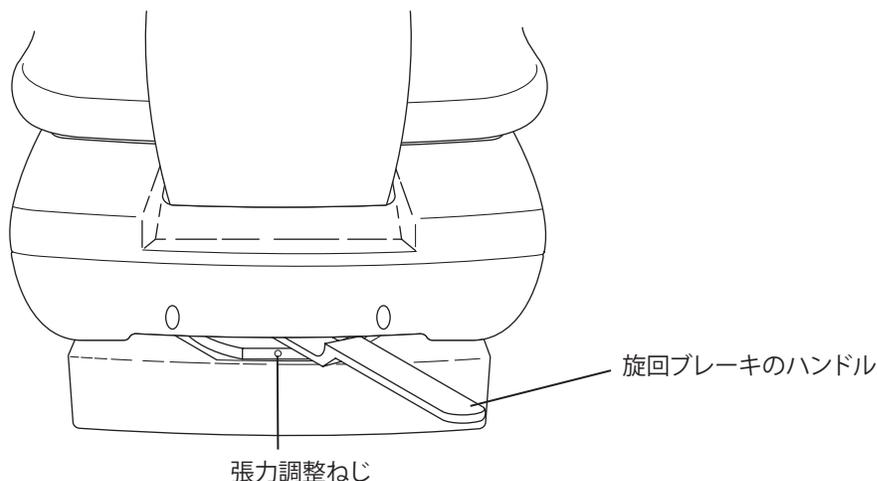
以下のセクションでは、A-dec 511チェアの保守を簡素化するために内蔵されている調節点や機能について説明します。これには以下のようなものが含まれます。

- 旋回ブレーキの張力
- グライドバーの張力
- モニター取付部のドリフトと張力
- 張地の交換
- フロアボックス
- 手入れと滅菌

### 旋回ブレーキの張力

ブレーキがかかってもチェアが左右に回転してしまったり、ブレーキを外しているときに動かしにくい場合には、旋回ブレーキの張力を調節します。張力を調節するには六角レンチを使い、ブレーキを強めるには張力調整ネジを時計回りに、緩めるには反時計回りに回します（図10を参照）。

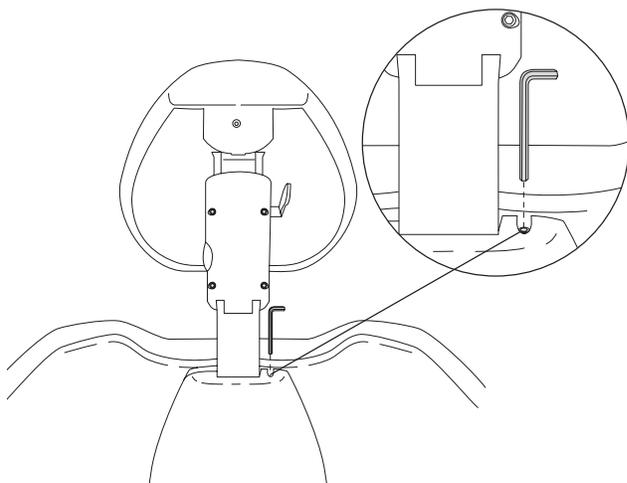
図 10. チェアの電源と停止プレート



## グライドバーの張力

ヘッドレストが下向きに動いてしまったり、上下しにくい場合は、グライドバーの張力を調節する必要があります。張力を調節するには六角レンチを使い、張力を強めるには張力調整ネジを時計回りに、緩めるには反時計回りに回します(図 11を参照)。

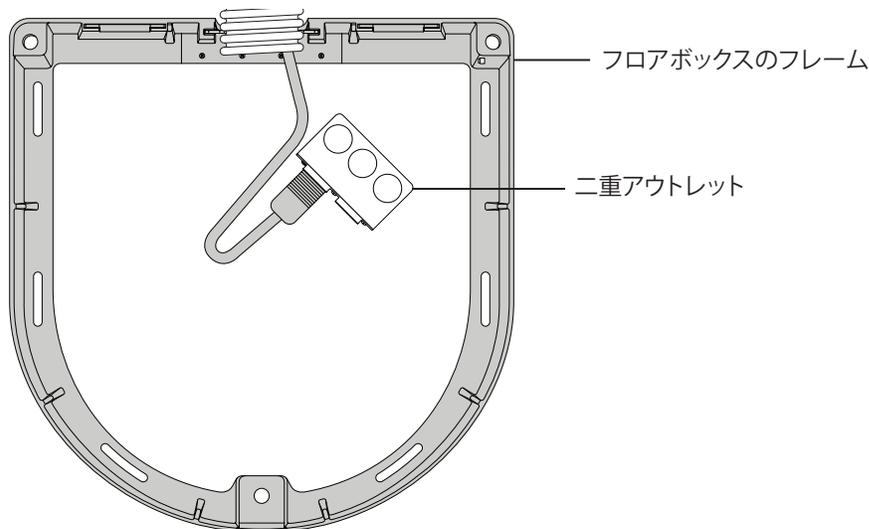
図 11. グライドバーの張力の調節



## フロアボックスユーティリティ

A-dec 511チェアマウント式デリバリーシステムのユーティリティは、チェアの下の中線型フロア・ボックス内にあります。これらのユーティリティの保守を行うには、お使いのシステムに同梱されている取扱説明書をご覧ください。チェアのための構成の場合も、電源コードや二重アウトレットを隠すためのフロアボックスが装備されていることがあります(図 12を参照)。アクセスするには、フロアボックスのフレームからカバーを外します。

図 12. チェアのための構成のフロアボックス



## バリア保護

A-decでは人為接触面と器具接触面の両方にバリア保護を推奨しています。人為接触面とは人の手が触れる部分で、歯科治療中に交差汚染を引き起こす可能性がある場所を指します。器具接触面とは器具その他の無生物の物質が接触する場所を指します。

米国では、米国食品医薬品局 (USFDA) の定める医薬品適正製造基準 (CGMP) に従って生産されたバリアを使用する必要があります。米国以外の地域では、医療機器に関するそれぞれの規制に従ってください。



**注意** バリアを使用する場合は、患者の治療終了ごとにバリアフィルムを必ず交換してください。



**重要** 人為接触面と器具接触面に推奨されるクリーニングや薬品による滅菌方法 (バリア保護が適用されない、あるいはバリアに支障が生じた場合) は、『A-dec器具滅菌取扱説明書』 (部品番号 (P/N) 85.0696.05) を参照してください。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com) のドキュメントライブラリでもご覧いただけます。

## 張地

A-dec張地の品質を保つには、化学薬品に頼らずに、バリア保護カバーを使用します。バリアは張地の寿命を大幅に延ばし、高級感のある外観とソフトな感触を保つのに役立ちます。張地をクリーニングするときは、中性洗剤と水を使います。装置表面に滅菌剤を使うのは、バリアに支障が生じたとき、または張地に目に見える汚れが付いたときだけにしてください。



**注意** 張地での表面滅菌剤の使用は最小限に抑えてください。化学薬品を使用すると、張地表面が劣化したり寿命が短くなる可能性があります。A-dec張地のメンテナンスの推奨事項については、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com) にある『張地保守ガイド』 (部品番号 (P/N) 86.0501.05) を参照してください。



## 付録：仕様と保証

### 仕様

#### チェアーの重量制限

患者の体重： 最大181 kg(400ポンド)

付属品重量： 最大113 kg(250ポンド)



**注** 取り付け作業中、歯科用椅子がしっかり床にボルトで固定されていることを確認してください。



**重要** チェアーの付属品の重量制限、電氣的仕様、記号の意味、その他の規制に関する情報については、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号(P/N)86.0221.05）に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)のドキュメントライブラリから入手できます。



**注** 仕様は予告なく変更される場合があります。要件は地域によって異なる場合があります。詳細はA-dec取扱店にお問い合わせください。

### 保証

保証に関する情報は、『規制情報、仕様、および保証使用方法』（部品番号(P/N)86.0221.05）に記載されています。この文書は、[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)のドキュメントライブラリから入手できます。









#### A-dec本社

2601 Crestview Drive  
Newberg, Oregon 97132  
United States

電話：1.800.547.1883 米国/カナダ国内  
電話：+1.503.538.7478 米国/カナダ国外  
[www.a-dec.com](http://www.a-dec.com)

#### A-dec Australia

Unit 8  
5-9 Ricketty Street  
Mascot, NSW 2020  
Australia

電話：1.800.225.010 オーストラリア国内  
電話：+61.(0).2.8332.4000 オーストラリア国外

#### A-dec China

A-dec (Hangzhou) Dental Equipment Co., Ltd.  
528 Shunfeng Road  
Qianjiang Economic Development Zone  
Hangzhou 311100, Zhejiang, China  
電話：400.600.5434 中国国内  
電話：+86.571.89026088 中国国外

#### A-dec United Kingdom

Austin House, 11 Liberty Way  
Nuneaton, Warwickshire CV11 6RZ  
England  
電話：0800.ADEC.UK (2332.85) イギリス国内  
電話：+44.(0).24.7635.0901 イギリス国外



86.0602.05 Rev H  
発行日 2020-03-10  
Copyright 2020 A-dec Inc.  
無断複写・複製・転載を禁ず。